

目 次

1 男性の育児参加とワーク・ライフ・バランスの推進	1 頁
2 男性が育児参加できる働き方の必要性とそのメリット	
(1) 企業にとっての必要性	
① 従業員のニーズへの対応	3 頁
② 多様な人材の活用 — 特に女性の活躍に向けて	5 頁
③ 生活仕事時間と仕事生活時間のバランスの実現	5 頁
④ C S R (企業の社会的責任) の遂行	8 頁
(2) 企業にとってのメリット	
① 優秀な人材の確保・定着	8 頁
② 従業員の意欲の向上、生産性の向上	9 頁
③ 仕事の内容や進め方の見直し、効率化	10 頁
(3) 男性労働者や家族にとってのメリット	11 頁
3 男性が育児参加できる働き方を可能とする取組	
(1) 企業理念・企業風土	12 頁
(2) トップの姿勢や取組	12 頁
(3) 管理職や従業員の意識改革	13 頁
(4) 人事制度面の工夫	15 頁
(5) 労働時間管理面の工夫	16 頁
(6) 要員管理や仕事の管理	19 頁
(7) 従業員への情報提供	20 頁
4 協議会参考者からのメッセージ	22 頁